

No. 1305

初の共通一次試験

暖冬異変といわれる今年の冬、めずらしく大雪となった1月13日、初の国公立大共通一次試験が行なわれました。全国 225 試験場の中で一番多い6400人の受験生を迎えた東大本郷キャンパスでは試験時間が20分遅れたものの、一応順調に終わりました。これから2月下旬の二次試験をひかえ、受験生にとっては、まだまだ厳しい冬になりそうです。

新日鉄釜石が快勝

— ラグビー日本選手権 —

第16回ラグビー日本選手権、新日鉄釜石対日体大の試合は1月15日東京、国立競技場に5万の観衆を集めて行われました。前半、技術体力ともに勝る新日鉄が押しぎみに試合を展開。これに対し日体大は徹底した防御作戦で対抗します。9分新日鉄はSO松尾の左中間45mのPGで先行。スクラムワークのうまい日体大は左右にゆさぶりをかけるなどFW戦を試み新日鉄の突進をよく食い止めました。38分新日鉄はラインアウトから左に展開、ウイングの森がうまいステップで持ち込み、日体大の反則を誘い出し。PG。39分にも松尾が判断よくDGを決めて前半を終了。サイドの替った後半、新日鉄は攻撃の手をゆるめずほとんどボールをキープ。18分日体大ゴール前のPKで鮮やかなサインプレー、FW千田が突進して、待望のトライ。こうなると試合は完全に新日鉄ペース、28分には日体大ゴール前のラックから右にまわし、森が左中間に押し込みトライ、日体大を大きく引き離します。日体大も学生ナンバーワンの意地をかけ必死の反撃を試みます。しかし新日鉄のかべは厚く、得点につながりません。34分、日体大右中間35mのPG、辻がこのPGをはずします。結局うまい試合はこびを見せた新日鉄が24対0で快勝、2年ぶり2度目のラグビー日本一に輝きました。